

平成 22 年 9 月 28 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都港区虎ノ門四丁目 3 番 1 号
 ユナイテッド・アーバン投資法人
 代表者名
 執行役員 田中 康 裕
 (コード番号: 8960)
 資産運用会社
 ジャパン・リート・アドバイザーズ株式会社
 代表者名
 代表取締役会長兼社長 阿 部 久 三
 問い合わせ先
 チーフ・フィナンシャル・オフィサー 夏 目 憲 一
 TEL. 03-5402-3189

資産の取得に関するお知らせ（新宿ワシントンホテル本館：追加取得）

ユナイテッド・アーバン投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、平成 22 年 9 月 28 日付で、下記の資産を取得することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資産の取得

本投資法人は次の不動産（以下「取得予定資産」といいます。）（注）を取得いたします。

| 物件名 | 用途 | 所在（住居表示） | 取得予定価格 | 取得予定日 |
|--------------|-----|--------------------------|-----------|---------------------|
| 新宿ワシントンホテル本館 | ホテル | 東京都新宿区西新宿 三丁目 2 番 9 号 | 40,000 千円 | 平成 22 年 9 月 29 日 |

(注) 本投資法人が取得予定の不動産は、①新宿ワシントンホテル本館の区分所有権の一部、及び②新宿ワシントンホテル本館の所在する土地の一部から構成されています。詳細については、「2. 取得の詳細 (1) 取得予定資産について」をご参照ください。

2. 取得の詳細

(1) 取得予定資産について

本投資法人の取得予定資産である不動産は、①新宿ワシントンホテル本館（以下「本物件」といいます。）のうち下表に記載する各区分所有権、及び②新宿ワシントンホテル本館の所在する土地の一部（10.62 m²：登記簿記載面積）から構成されています。

(取得する本物件の区分所有権)

| 階数 | 家屋番号 | 登記簿上の専有部分 床面積 |
|----------------|----------------------|----------------------|
| 4 階 | 西新宿三丁目 144 番 18 の 11 | 10.97 m ² |
| 24 階 | 西新宿三丁目 144 番 18 の 12 | 34.69 m ² |
| 今回取得する部分の床面積合計 | | 45.66 m ² |

(2) 取得の理由

本投資法人の規約に定める資産運用の基本方針及び投資態度に基づき、下記「① 追加取得による資産価値の向上について」記載のとおり、本投資法人が既に保有している資産の追加取得によるメリット等を最大限考慮したうえで、取得予定資産の取得を決定しました。

① 追加取得による資産価値の向上について

本投資法人は、既に本物件を信託財産とする信託の受益権（信託受託者：みずほ信託銀行株式会社。なお、本物件全体に占める便宜上の持分割合は土地：約 74.3%、建物：約 73.9%です（注）。）

を保有しており、今般追加取得する取得予定資産についても、取得後遅滞無く追加信託する予定です。

かかる追加取得及び追加信託後、本投資法人は既保有分とあわせて、本物件を信託財産とする信託の受益権につき、土地については約 74.5%、建物については約 74.1%（それぞれ本物件全体に占める便宜上の持分割合です（注）。）を保有することとなり、本件取得は、本物件の資産価値・運用効率及び流動性の向上に資するものであると判断しました。

（注）本物件全体に占める便宜上の持分割合の算定については、後記「（４）取得予定資産の内容の（注 3）及び（注 4）」をご参照ください。

② 立地について

本物件は、都営大江戸線都庁前駅より徒歩約 5 分、JR 線新宿駅南口より徒歩約 8 分と、西新宿エリアの中でも比較的アクセスの良い場所に所在しています。本物件周辺はオフィスビルが集積するビジネスエリアでありながら、一方で徒歩圏内に公園、繁華街、百貨店・専門店等の商業施設など周辺施設にも恵まれていることから、ビジネス、レジャーの両面において需要が見込まれ、本物件全体の稼働率は、今後も堅調に推移するものと見込んでいます。

③ テナントについて

取得予定資産は、本投資法人による取得後も既存のテナントが引き続き賃借する見込みであることから、安定的な稼働・収益が見込まれます。

（３）取得の概要（予定）

① 取得資産：不動産（注）

② 物件名称：新宿ワシントンホテル本館

③ 取得予定価格：40,000 千円

（但し、取得経費、固定資産税・都市計画税及び消費税等を除きます。）

④ 契約締結予定日：平成 22 年 9 月 29 日（不動産売買契約の締結）

⑤ 取得予定日：平成 22 年 9 月 29 日（所有権の移転）

⑥ 取得先：株式会社アーチ

⑦ 取得資金：自己資金により取得予定

⑧ 支払時期：平成 22 年 9 月 29 日（予定）

（注）本投資法人が取得後同日付にてみずほ信託銀行株式会社を信託受託者として信託設定し、信託受益権として保有する予定です。

（４）取得予定資産の内容（注 1）

| | | | |
|------------|---|-------------------------------|------------------------------|
| 物件の名称 | 新宿ワシントンホテル本館 | | |
| 取得予定資産の種類 | 不動産 | | |
| 所在地（注 2） | 地番 | 東京都新宿区西新宿三丁目 144 番 62 | |
| | 住居表示 | 東京都新宿区西新宿三丁目 2 番 9 号 | |
| 交通 | JR 各線 新宿駅 徒歩約 8 分 都営地下鉄大江戸線 都庁前駅 徒歩約 5 分 | | |
| 用途（注 2） | ホテル | | |
| 面積（注 2） | 土地 （注 3） | 全体敷地面積 | 6,215.31 ㎡ (1,880.13 坪) |
| | | うち今回取得する土地面積 | 10.62 ㎡ (3.21 坪) |
| | | 本件取得後の便宜上の持分 相当面積合計（注 3） | 4,628.97 ㎡ (1,400.26 坪) |
| | 建物 （注 4） | 建物全体延床面積 | 59,985.37 ㎡ (18,145.57 坪) |
| | | うち今回取得する床面積 | 45.66 ㎡ (13.81 坪) |
| | | 本件取得後の便宜上の持分 相当専有面積合計（注 4） | 21,673.91 ㎡ (6,556.35 坪) |
| 構造・規模（注 2） | 鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下 4 階付 25 階建 | | |

| | | |
|-----------------|--|----------------------|
| 所有形態 | 土地 | 所有権 |
| | 建物 | 区分所有権 |
| 建築時期 (注2) | 昭和58年10月 | |
| 取得予定価格 | 40,000千円 | |
| 鑑定評価額 | 40,100千円 | |
| 価格時点 | 平成22年9月1日 | |
| 鑑定評価機関 (評価方法) | 財団法人日本不動産研究所による鑑定評価 | |
| 地震PML | 9% | |
| 担保設定の有無 | なし | |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・本物件管理規約において、①区分所有者は、自己の権利の全部又は一部を譲渡しようとする場合には、他に優先して他の区分所有者に譲渡を申し入れなければならないこと及び②区分所有者は、自己の権利の全部又は一部を譲渡しようとする場合には予め書面にて管理者に届け出なければならないことが定められています。 ・取得予定資産に係る土地と隣地（西新宿三丁目144番58及び144番61）との境界については、境界石の設置がなく、隣地所有者との間の境界確認書がありません。 | |
| テナントの内容 (注5) | | |
| テナントの総数 (注6) | 2 | |
| 敷金・保証金 (注7) | 0万円 | |
| 総賃料収入 (年間) (注7) | 3百万円 | |
| 総賃貸可能面積 (注8) | 今回の取得予定資産に係る賃貸可能面積 | 45.66 m ² |
| 総賃貸契約面積 (注8) | 今回の取得予定資産に係る賃貸契約面積 | 45.66 m ² |
| 稼働率 (注8) | 100.0% | |

(注1) 本物件に関して、取得予定資産の取得前に本投資法人が既に取得した不動産信託受益権は二つあります。

一つは、①建物敷地全体のうち、西新宿三丁目143番4、6、7、9（合計面積1,066.34 m²）、西新宿三丁目144番2、12、13、25、53、54、56（合計面積1,901.43 m²）、西新宿三丁目144番7（509.22 m²）の共有持分（50922分の45310）、西新宿三丁目144番18（947.31 m²）の共有持分（94731分の22965）、②建物全体の専有部分（合計面積29,253.30 m²）のうち、家屋番号西新宿三丁目144番18の23～48（合計面積20,512.80 m²）の共有持分（10万分の75789）、家屋番号西新宿三丁目144番18の49、50（合計面積1,204.66 m²）の共有持分（10万分の59911）、家屋番号西新宿三丁目144番18の51（923.54 m²）の共有持分（10万分の63110）、家屋番号西新宿三丁目144番18の52（14.64 m²）の共有持分（10万分の46746）を主たる信託財産とする不動産信託受益権です（以下、当該不動産信託受益権を「本受益権A」といいます。）。

もう一つは、①建物敷地全体のうち、西新宿三丁目143番2、3、5、13（合計面積220.32 m²）、西新宿三丁目144番8、9、17、33、34、55（合計面積747.51 m²）、②建物全体の専有部分（合計面積29,253.30 m²）のうち、家屋番号西新宿三丁目144番18の13～22（合計面積4,357.91 m²）、家屋番号西新宿三丁目144番18の49、50（合計面積1,204.66 m²）の共有持分（10万分の20950）、家屋番号西新宿三丁目144番18の51（923.54 m²）の共有持分（10万分の16729）、家屋番号西新宿三丁目144番18の52（14.64 m²）の共有持分（10万分の38320）を主たる信託財産とする不動産信託受益権です（以下、当該不動産信託受益権を「本受益権B」といい、「本受益権A」と「本受益権B」を総称して「本受益権」といいます。）。

(注2) 「所在地（地番）」、「用途」、「面積」、「構造・規模」及び「建築時期」は、登記簿上の記載に基づいています。

(注3) 単独所有又は共有の形で取得した土地の面積に対して共有持分割合（但し、単独所有の場合は1）を乗じて便宜上の持分相当面積を算出しており、その合計は、取得予定資産を含め4,628.97 m²、建物敷地全体の面積に占める割合は74.5%となります。なお、本投資法人が単独所有又は共有の形で取得し、本受益権の信託財産に含まれる建物敷地（共有持分による保有を含みます。）は、取得予定資産を含め合計5,402.75 m²です。

(注4) 単独所有又は共有の形で取得した区分所有建物の床面積に対して共有持分割合（但し、単独所有の場合は1）を乗じて便宜上の持分相当面積を算出しており、その合計は、取得予定資産を含め21,673.91 m²、区分所有建物の専有部分の延床面積29,253.30 m²に占める割合は、74.1%となります。なお、本投資法人が単独所有又は共有の形で取得し、本受益権の信託財産に含まれる区分所有建物の専有部分の面積（共有持分による保有を含みます。）は、取得予定資産を含め合計27,059.21 m²です。

このほか、本件建物については、新宿ワシントンホテル管理規約上、本件建物の構造上共有部分であるもののうち原始区分所有者の区分所有権の取得割合の合意上、専有部分に準じて

扱われる部分に関し、特定の者が排他的に使用できる権利（管理規約第4条）として、特別専用使用権が設定されており、本投資法人は、1階5か所合計103.09㎡、2階31.65㎡、及び地下2～4階の駐車場部分145区画（うち122区画については共有）についての特別専用使用権を取得しています。

- (注5) 平成22年9月28日現在の数値を記載しています。
 (注6) 本件取得部分における建物賃貸借契約に基づくテナント総数を記載しています。
 (注7) 本件取得部分における建物賃貸借契約に基づく敷金・保証金及び賃料等のそれぞれの合計額を記載しています。
 (注8) 「総賃貸可能面積」は本件取得部分における賃貸が可能な面積の合計を記載しており、「総賃貸契約面積」は、本件取得部分に係る現所有者とテナントの間の建物賃貸借契約に記載されている貸借対象の面積の合計数値を記載しています。また、稼働率は「（本件取得部分に係る）総賃貸契約面積 ÷ （本件取得部分に係る）総賃貸可能面積」により記載しています。

上記物件の建築主、設計者、施工者、構造設計者及び建築確認機関は下記のとおりです。

| 物件番号 | 建築主 | 設計者 | 施工者 | 構造設計者 | 建築確認機関 |
|------|------------------------------------|-----------------|---------|---------------|--------|
| C1 | タウン開発株式会社 野村商事株式会社 三井不動産株式会社 | 株式会社 坂倉建築研究所 | 株式会社熊谷組 | 武藤構造 力学研究所 | 新宿区 |

これらの建築主、設計者、施工者、構造設計者及び建築確認機関は、いずれも平成22年7月22日時点において国土交通省により公表された構造計算書偽装物件の建築主、設計者、施工者、構造設計者及び建築確認機関に該当していません。

(5) 取得先の概要

| | |
|-------------------------|---|
| 名称 | 株式会社アーチ |
| 所在地 | 東京都武蔵野市中町一丁目19番18号 |
| 代表者 | 代表取締役 角 弓弦 |
| 主な事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンピューター・ソフトウェアの開発に関するシステムズ・エンジニアリングサービスの提供 ・コンピューター・ソフトウェアの開発・販売、および保守サービスの提供 ・情報処理システムに関するコンサルティングサービスの提供 |
| 資本金 | 80,000千円（平成21年4月9日時点） |
| 設立年月日 | 平成8年5月30日 |
| 純資産 | 653百万円（平成22年3月31日時点） |
| 総資産 | 1,832百万円（平成22年3月31日時点） |
| 株主 | 角 弓弦、丸山 勉、株式会社リボックス、株式会社ケープスタッフ |
| 本投資法人又は本資産運用会社と当該会社との関係 | |
| 資本関係 | 特筆すべき資本関係はありません。 |
| 人的関係 | 特筆すべき人的関係はありません。 |
| 取引関係 | 特筆すべき取引関係はありません。 |
| 関連当事者への該当状況 | 株式会社アーチは「利害関係人等」（以下「利害関係人等」といいます。）に該当しません。また、株式会社アーチは、本投資法人が資産の運用を委託するジャパン・リート・アドバイザーズ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）の自主ルール（利益相反対策ルール）に定める「スポンサー関係者」（以下「スポンサー関係者」といいます。）にも該当しません。 |

(6) 物件取得者等の状況

本取得予定資産は、本投資法人・本資産運用会社と特別な利害関係にある者からの取得ではありません。

(7) 媒介の概要

1. 媒介者の概要

| | |
|-----|---------------------|
| 名称 | 株式会社りそな銀行 |
| 所在地 | 大阪府大阪市中央区備後町二丁目2番1号 |
| 代表者 | 代表取締役社長 岩田 直樹 |

| | |
|-------------------------|--|
| 主な事業内容 | 預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、社債受託及び振替債に関する発行・支払代理人業務、金融先物取引等の受託等業務、信託業務、銀行代理業務、付帯業務 |
| 資本金 | 279,928 百万円（平成 22 年 3 月 31 日時点） |
| 設立年月日 | 大正 7 年 5 月 15 日 |
| 本投資法人又は本資産運用会社と当該会社との関係 | |
| 資本関係 | 特筆すべき資本関係はありません。 |
| 人的関係 | 特筆すべき人的関係はありません。 |
| 取引関係 | 特筆すべき取引関係はありません。 |
| 関連当事者への該当状況 | 株式会社りそな銀行は利害関係人等には該当しません。また、スポンサー関係者にも該当しません。 |

2. 媒介手数料の内訳及び額

媒介手数料：1,200 千円（但し、消費税及び地方消費税は除きます。）

(8) 利害関係人等との取引

該当事項はありません。

3. 決済方法及び取得の日程

(1) 決済方法

自己資金により引渡時に一括決済する予定です。

(2) 取得の日程

取得予定資産の取得に係るスケジュールは以下のとおりです。

| | |
|---------|------------------|
| 取得決定 | 平成 22 年 9 月 28 日 |
| 売買契約の締結 | 平成 22 年 9 月 29 日 |
| 所有権の移転 | 平成 22 年 9 月 29 日 |

4. 運用状況の見通し

取得予定資産の取得による本投資法人の運用状況への影響は軽微なため、第 14 期（平成 22 年 11 月期）における運用状況の予想については、修正はありません。

以 上

【添付資料】

| | |
|--------|------------------------|
| 参考資料 1 | 鑑定評価書の概要 |
| 参考資料 2 | 取得予定資産取得後の不動産ポートフォリオ一覧 |
| 参考資料 3 | 外観写真及び位置図 |

* 本資料の配布先： 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス： <http://www.united-reit.co.jp>

参考資料 1

鑑定評価書の概要

C1. 新宿ワシントンホテル本館（追加取得部分）

| | |
|-------|-----------------|
| 鑑定評価額 | 40,100 千円 |
| 鑑定機関 | 財団法人 日本不動産研究所 |
| 価格時点 | 平成 22 年 9 月 1 日 |

| 項目 | 内容 | 根拠等 |
|--------------------------------|-----------|---|
| 収益価格 | 40,100 千円 | — |
| 直接還元法による価格 | 40,200 千円 | — |
| (1) 運営収益 (有効総収益①+②+③+④-⑤-⑥) | 3,480 千円 | — |
| ①潜在総収益 賃料収入、共益費収入 | 3,480 千円 | 現行の賃貸借契約に基づく賃料、対象不動産を新規に賃貸することを想定した場合における賃料水準、空室リスク等を勘案し、現行の賃貸借契約が継続すると判断のうえ、現行の賃貸借契約に基づく貸室賃料収入を計上。 |
| ②水道光熱費収入 | 0 千円 | 水道光熱費収入はない。 |
| ③駐車場収入 | 0 千円 | 駐車場収入はない。 |
| ④その他収入 | 0 千円 | その他収入として計上すべき特段の収入はない。 |
| ⑤空室損失相当額 | 0 千円 | 現行の賃貸借契約は、一棟の建物の大部分を占めるホテル運営に必要なバックオフィス部分を対象とした契約で、賃借人が当該ホテルの運営主体であることから、空室等損失は計上しない。 |
| ⑥貸倒損失相当額 | 0 千円 | 賃借人の状況等を勘案し、貸倒れ損失の計上は不要であると判断。 |
| (2) 運営費用 (⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭) | 959 千円 | — |
| ⑦維持・管理費 | 359 千円 | 清掃費、設備管理費、警備費等で構成される維持管理費については、過年度実績額をはじめ、現行の維持管理費及び類似不動産の維持管理費を参考に、対象不動産の個性性を考慮して計上。 |
| ⑧水道光熱費 | 60 千円 | 過年度実績額に基づき、貸室部分の稼働率等を考慮のうえ計上。 |
| ⑨修繕費 | 63 千円 | 過年度実績額を参考に、今後の管理運営計画、類似不動産の費用水準及びエンジニアリング・レポートにおける修繕更新費の年平均額等を考慮して計上。 |
| ⑩公租公課 | 440 千円 | 平成 22 年度の実額をもとに査定。 |
| ⑪プロパティ マネジメントフィー | 35 千円 | テナント管理業務及び建物管理業務等を統括する委託業者に支払う委託手数料であるプロパティマネジメントフィーの査定に当たっては、現行の契約条件に基づく報酬率等を参考に、類似不動産における報酬率、対象不動産の個性性等を考慮して計上。 |
| ⑫テナント募集費用等 | 0 千円 | 現行の賃貸借契約は、一棟の建物の大部分を占めるホテル運営に必要なバックオフィスを対象とした契約で、賃借人が当該ホテルの運営主体であることから、テナントの入替を想定せず、テナント募集費用等は計上しない。 |
| ⑬損害保険料 | 2 千円 | 他の専有部分に係る現行の保険契約に基づく保険料及び対象建物と類似の建物の保険料率等を考慮して計上。 |
| ⑭その他費用 | 0 千円 | その他費用として計上すべき特段の費用はない。 |
| (3) 運営純収益 (NOI (1)-(2)) | 2,521 千円 | — |
| (4) 一時金の運用益 | 0 千円 | 現行の賃貸借契約に基づく敷金等の収受はないことから、一時金の運用益は計上しない。 |
| (5) 資本的支出 (経常的な修繕費を含む) | 147 千円 | 建物の機能維持に必要となる更新費は、実際には不定期に発生するものであるが、ここでは今後見込まれる支出を毎期平均的に積み立てることを想定し、類似不動産における資本的支出の水準、築年数及びエンジニアリング・レポートにおける修繕更新費の年平均額等を勘案のうえ査定。 |
| (6) 正味純収益 (NCF (3)+(4)-(5)) | 2,374 千円 | — |
| (7) 還元利回り | 5.9% | 還元利回りは、最も投資リスクが低いと認められる不動産の利回りを基準とし、対象不動産の立地条件、建物条件及びその他条件に起因するスプレッドを加減するとともに、将来における不確実性や類似不動産に係る取引利回り等を勘案のうえ査定。 |
| DCF 法による収益価格 | 39,900 千円 | — |
| 割引率 | 5.6% | — |
| 最終還元利回り | 6.1% | — |
| 積算価格 | 39,900 千円 | — |

参考資料 2

取得予定資産取得後の不動産ポートフォリオ一覧

平成 22 年 9 月 29 日時点 (予定)

| 物件番号 | 用途 | 物件名称 | 取得 (予定) 日 | 取得 (予定) 価格 (百万円) (注) | 比率 | 用途毎比率 |
|-------|---------------|--|-------------------------|-------------------------|------|-------|
| A 1 | 商業 施設 | ダイエー碑文谷 | 平成 15 年 12 月 25 日 | 15,300 | 7.0% | 35.3% |
| A 2 | | ジョイパーク泉ヶ丘 | 平成 15 年 12 月 22 日 | 6,770 | 3.1% | |
| A 3 | | 大丸ピーコック芦屋川西店 | 平成 15 年 12 月 22 日 | 769 | 0.4% | |
| A 4 | | レランドショッピングセンター | 平成 16 年 9 月 17 日 | 5,200 | 2.4% | |
| A 5 | | イオンモール宇城バリュー | 平成 16 年 12 月 3 日 | 11,100 | 5.0% | |
| A 6 | | 天神ルーチェ | 平成 18 年 4 月 14 日 | 6,500 | 3.0% | |
| A 7 | | ヤマダ電機テックランド堺本店 | 平成 18 年 4 月 28 日 | 3,210 | 1.5% | |
| A 8 | | 宮前ショッピングセンター | 平成 19 年 2 月 19 日 | 5,312 | 2.4% | |
| A 9 | | コナミスポーツクラブ香里ヶ丘 | 平成 19 年 6 月 29 日 | 2,040 | 0.9% | |
| A10 | | アクティオーレ南池袋 | 平成 19 年 9 月 27 日 | 3,760 | 1.7% | |
| A11 | | Tip's 町田ビル | 平成 19 年 12 月 27 日 | 4,100 | 1.9% | |
| A12 | | ダイエー宝塚中山店 | 平成 20 年 1 月 30 日 | 4,284 | 1.9% | |
| A13 | | maricom-ISOGO・システムプラザ横浜 (敷地) (商業施設部分) | 平成 20 年 2 月 18 日 | 6,883 | 3.1% | |
| A14 | | アクティオーレ関内 | 平成 20 年 6 月 30 日 | 2,410 | 1.1% | |
| B 1 | オフィス ビル | T&G 浜松町ビル | 平成 15 年 12 月 26 日 | 2,257 | 1.0% | 29.7% |
| B 2 | | SK 名古屋ビルディング | 平成 15 年 12 月 26 日 | 5,400 | 2.5% | |
| B 3 | | 福岡アーセオンビル | 平成 15 年 12 月 26 日 | 2,080 | 0.9% | |
| B 4 | | 丸増麴町ビル | 平成 16 年 3 月 29 日 | 2,350 | 1.1% | |
| B 5 | | 六番町 K ビル | 平成 16 年 3 月 30 日 | 2,150 | 1.0% | |
| B 6 | | 新大阪セントラルタワー (オフィス部分) | 平成 16 年 12 月 2 日 | 14,279 | 6.5% | |
| B 7 | | 川崎東芝ビル | 平成 16 年 12 月 20 日 | 19,200 | 8.7% | |
| (A13) | | maricom-ISOGO・システムプラザ横浜 (敷地) (オフィス部分) | 平成 20 年 2 月 18 日 | 5,021 | 2.3% | |
| B 8 | | 長谷萬ビル東陽町 | 平成 20 年 6 月 30 日 | 8,500 | 3.9% | |
| B 9 | フォーシーズンズビル | 平成 21 年 12 月 25 日 | 4,200 | 1.9% | | |
| C 1 | ホテル | 新宿ワシントンホテル本館 | 平成 15 年 12 月 22 日 | 21,100 | 9.6% | 18.8% |
| | | | 平成 22 年 9 月 29 日 (追加取得) | 40 | 0.0% | |
| | | 計 | 21,140 | 9.6% | | |
| (B6) | | 新大阪セントラルタワー (ホテル部分) | 平成 16 年 12 月 2 日 | 9,721 | 4.4% | |
| C 2 | | 東横イン品川駅高輪口 | 平成 17 年 2 月 18 日 | 1,884 | 0.9% | |
| C 3 | | MZ ビル | 平成 20 年 4 月 10 日 | 3,800 | 1.7% | |
| C 4 | ホテルルートイン横浜馬車道 | 平成 20 年 6 月 30 日 | 4,720 | 2.1% | | |
| D 1 | 住居 | T&G 東池袋マンション | 平成 15 年 12 月 26 日 | 2,021 | 0.9% | 15.3% |
| D 2 | | T&G 四谷マンション | 平成 15 年 12 月 26 日 | 1,355 | 0.6% | |
| D 3 | | エクセリア馬込 | 平成 15 年 12 月 26 日 | 697 | 0.3% | |
| D 4 | | 駒沢コート | 平成 15 年 12 月 26 日 | 1,680 | 0.8% | |
| D 5 | | 六本松コート | 平成 15 年 12 月 26 日 | 757 | 0.3% | |
| D 6 | | スカイコート芝大門 | 平成 16 年 10 月 15 日 | 1,175 | 0.5% | |
| D 7 | | 太平洋セメント社宅 (マン浮間) | 平成 16 年 10 月 26 日 | 3,530 | 1.6% | |
| D 8 | | 太平洋セメント社宅 (習志野社宅) | 平成 16 年 10 月 26 日 | 1,140 | 0.5% | |
| D 9 | | アブリーレ新青木一番館 | 平成 17 年 4 月 13 日 | 3,031 | 1.4% | |
| D10 | | UUR コート札幌北三条 | 平成 18 年 3 月 16 日 | 1,278 | 0.6% | |
| D11 | | 太平洋セメント蘇我寮 | 平成 18 年 2 月 8 日 | 620 | 0.3% | |
| D12 | | 太平洋セメント東久留米寮新館 | 平成 18 年 2 月 8 日 | 480 | 0.2% | |
| D13 | | 南山コート 1 号館 | 平成 18 年 3 月 30 日 | 1,070 | 0.5% | |
| D14 | | 南山コート 2 号館 | 平成 18 年 3 月 30 日 | 450 | 0.2% | |
| D15 | | クリオ文京小石川 | 平成 18 年 4 月 28 日 | 3,170 | 1.4% | |
| D16 | | グランルージュ栄 | 平成 18 年 11 月 30 日 | 1,570 | 0.7% | |
| D17 | | グランルージュ栄 II | 平成 19 年 12 月 26 日 | 1,300 | 0.6% | |
| D18 | | MA 仙台ビル | 平成 20 年 9 月 24 日 | 3,440 | 1.6% | |

| | | | | | | |
|-----|-----|----------------|-------------------|---------|-------|------|
| D19 | | UUR コート名古屋名駅 | 平成 20 年 9 月 30 日 | 1,473 | 0.7% | |
| D20 | | UUR コート札幌篠路壱番館 | 平成 20 年 11 月 11 日 | 870 | 0.4% | |
| D21 | | パークサイト泉 | 平成 20 年 11 月 21 日 | 900 | 0.4% | |
| D22 | | UUR コート大阪十三本町 | 平成 21 年 2 月 26 日 | 1,570 | 0.7% | |
| E 1 | その他 | リリカラ東北支店 | 平成 18 年 5 月 29 日 | 2,050 | 0.9% | 0.9% |
| 合計 | | | | 219,966 | 100.0 | |

(注) 金額は百万円未満を四捨五入して記載しています。

外観写真及び位置図

C1. 新宿ワシントンホテル本館

【 外観写真 】



【 位置図 】

